|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 新環境センター整備事業  様式集  （Word版） |  |

令和４年10月

大　分　市

**一 覧 表**

１　質問書

(1)　様式第1号　入札説明書等に関する質問書

２　参加資格確認申請書類

(1)　様式第2号　 参加表明書　兼　参加資格確認申請書

(2)　様式第3号　 構成員及び協力企業一覧表

(3)　様式第4号　 予定する建設時の構成

(4)　様式第5号　 参加資格確認申請書添付資料

(5)　様式第6号　 委任状（代表企業）

(6)　様式第7号　 委任状（代理人）

(7)　様式第8号　 各業務を担当する者の要件を証明する書類　　※表紙

①　様式第8号-1 「入札説明書 第３章 1 (2) イ」に規定する施設の建設工事実績

②　様式第8号-2 「入札説明書 第３章 1 (2)ウ（ｱ）」に規定する施設の設計・建設工事実績

③　様式第8号-3 「入札説明書 第３章 1 (2)ウ（ｲ）」に規定する施設の設計・建設工事実績

④　様式第8号-4 「入札説明書 第３章 1 (2)エ（ｱ）」に規定する施設の運転管理業務実績

⑤　様式第8号-5 「入札説明書 第３章 1 (2)エ（ｲ）」に規定する施設の運転管理業務実績

⑥　様式第8号-6 「入札説明書 第３章 1 (2)オ」に規定する余熱利用施設の運営実績

⑦　様式第8号-7 技術者の配置等に係る誓約書

(8)　様式第9号　入札辞退届

３　現地確認及び対面的対話

(1)　様式第10号　現地確認への参加申込書

(2)　様式第11号-1　対面的対話への参加申込書

(3)　様式第11号-2　対面的対話における確認事項

４　入札提案書類提出届等

(1)　様式第12号　入札提案書類提出届

(2)　様式第13号　要求水準に関する誓約書

①　様式第13号-1　要求水準に対する設計仕様書

５　入札書

(1)　様式第14号　入札書

６　新環境センター整備事業に関する提案書

(1)　様式第15号　新環境センター整備事業に関する提案書　表紙

①　様式第15号-1　事業全体計画　表紙

ア　様式第15号-1-1　全体計画

イ　様式第15号-1-2 施工監理・計画

ウ　様式第15号-1-3 適切な運転管理

エ　様式第15号-1-4 事業収支計画

オ　様式第15号-1-5 地域貢献

②　様式第15号-2　安全、安定性に優れ、長寿命化が図れる施設　表紙

ア　様式第15号-2-1 施設性能

イ　様式第15号-2-2 環境保全対策

ウ　様式第15号-2-3 配置・動線計画（屋外）

エ　様式第15号-2-4 配置・動線計画（屋内）

オ　様式第15号-2-5 搬入管理計画

カ　様式第15号-2-6 長寿命の実現

③　様式第15号-3　資源循環型社会、地球温暖化防止対策を推進する施設　　表紙

ア　様式第15号-3-1 エネルギー・資源の有効活用等

イ　様式第15号-3-2 環境負荷の低減

④　様式第15号-4　災害に強く、防災対策機能を備えた施設　　表紙

ア　様式第15号-4-1 災害に強い施設整備

イ　様式第15号-4-2 災害復旧支援

⑤　様式第15号-5　市民に開かれた施設　　表紙

ア　様式第15号-5-1 環境学習計画

イ　様式第15号-5-2 デザイン計画

ウ　様式第15号-5-3 余熱利用施設・多目的広場

７　添付資料

(1)　様式第16号　添付資料　表紙

　　　【添付資料】

８　委任状（開札の立会い）

(1)　様式第17号　委任状（開札の立会い）

９　提案図書概要

(1)　様式第18号　提案図書概要　　表紙

①　様式第18号-1　提案図書概要

10　技術提案書概要版（外部公表用）作成要領

様式第1号

**入札説明書等に関する質問書**

新環境センター整備事業　様式集（Excel版）　様式第1号に記載すること。

記載上の留意点

※1 質問は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 質問数に応じて行数を増やし、「Ｎｏ」の欄に通し番号を記載すること。

※3 項目の数字入力は半角を使用し、「項目名」の欄には最下位の項目の名称を記載すること。

※4 1～8まで1つのエクセルファイルで作成し、シートを分けること。

様式第2号［1/2］

**参加表明書 兼 参加資格確認申請書**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

下記の一般競争入札に参加したいので、指定の書類を添えて申請をいたします。なお、入札説明書に定められた入札参加者の資格要件を満たしていること、並びに、この申請書及び添付書類の全ての記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

また、落札者となった場合には、本入札条件をすべて受諾し、基本協定書（案）の書式による基本協定を締結することを誓約します。

記

１　入札方法 総合評価一般競争入札

２　公告年月日 令和　　年　　月　　日

３　事業名称 新環境センター整備事業

４　事業場所 大分県大分市大字上戸次地内

５　連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所属 |  | |
| 氏名 |  | 印 |
| 電話 |  | |
| FAX |  | |
| E-mail |  | |

様式第2号［2/2］

６　構成企業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 構成員（代表企業）　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |
| 構成員　　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |
| 協力企業　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

※　欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成してください。

様式第3号［1/3］

**構成員及び協力企業一覧表**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **代表企業** | | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の土木工事の設計・建設を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の建築物の設計・建設を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

様式第3号［2/3］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者　エネルギー回収型廃棄物処理施設** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者　マテリアルリサイクル推進施設** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の運営を行う者　エネルギー回収型廃棄物処理施設** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

様式第3号［3/3］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **本施設の運営を行う者　マテリアルリサイクル推進施設** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **余熱利用施設の運営業務を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **設計・施工監理を行う者** | | | | |
| 構成区分 | 構成員　　・　　協力企業 | | | |
| 商号又は名称 |  | | | |
| 所在地 |  | | | |
| 代表者名 |  | | | |
| 担当者 | 氏名 |  | 所属 |  |
| 所在地 |  | | |
| 電話 |  | FAX |  |
| E-mail |  | | |

※　記入欄が足りない場合は、上表を適宜使用して追加するものとし、省略しないこと。

※　他の業務と兼任する場合にも省略はせず各欄に記入すること。

様式第4号

**予定する建設時の構成**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |

新環境センター整備事業において建設時の構成（体制）は、以下のとおりです。

※１　本事業の建設工事において、共同企業体を設立する場合は、構成メンバー（代表者／構成員）、形態（甲型／乙型）等が分かるよう記載すること。

様式第5号［1/4］

**参加資格確認申請書添付資料**

令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| **構成員及び協力企業について必要な書類** | |
| □ | 印鑑証明書（本入札説明書の配布開始日以降に交付されたもの） |
| □ | 使用印鑑届（実印に代わる印鑑を契約等に使用する場合。様式は任意） |
| □ | 納税証明書（消費税及び地方消費税、法人税、法人市民税）の写し（直近1ヵ年分） |
| □ | 会社概要（最新のもの　内容は任意。会社紹介パンフレット等で可） |
| □ | 法人登記簿謄本（本入札説明書の配布開始日以降に交付されたもの） |
| □ | 貸借対照表及び損益計算書の写し（直近3ヵ年分） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の土木工事の設計・建設を行う者** | |
| □ | 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による「土木工事業」に係る特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | 建設業法の規定による土木工事業に係る監理技術者資格証を有し､かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置することを誓約する書類。なお、当該技術者は､常勤の自社社員であり､かつ､3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者であり、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、最新の経営事項審査総合評定値通知書の土木一式工事の総合評定値が800点以上であることを証明する書類 |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の建築物の設計・建設を行う者** | |
| □ | 建設業法（昭和24年法律第100号）第3条第1項の規定による「建築工事業」に係る特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | （設計を行う者）建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく「一級建築士事務所」の登録を証明する書類 |
| □ | 建設業法の規定による建築工事業に係る監理技術者資格証を有し､かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置することを誓約する書類。なお､当該技術者は､常勤の自社社員であり､かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者であり、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、最新の経営事項審査総合評定値通知書の建築一式工事の総合評定値が1,000点以上であることを証明する書類 |
| □ | 地方公共団体発注の一般廃棄物処理施設（平成14年度以降に受注した施設に限る。）で全連続燃焼式焼却施設の建築物に係る設計・建設工事の実績を有することを証明する書類。（プラントメーカーから直接請負（一次下請け）の実績を含む。）（様式第8号-1） |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第5号［2/4］

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者　（エネルギー回収型廃棄物処理施設）** | |
| □ | 建設業法第3条第1項の規定による「清掃施設工事業」に係る特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | 建設業法の規定による清掃施設工事業に係る監理技術者資格証を有し､かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置することを誓約する書類。なお､当該技術者は､常勤の自社社員であり､かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者であり、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、最新の経営事項審査総合評定値通知書の清掃施設工事の総合評定値が1,000点以上であることを証明する書類 |
| □ | 工事が完成し、引渡し済の以下の要件を全て満たす地方公共団体（一部事務組合含む）発注の一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する)のプラント設備に係る設計･建設工事の実績を元請として有することを証明する書類（様式第8号-2）。なお、ⅰからⅲは同一の施設を対象とする。 ⅰ 平成14年度以降に受注した地方公共団体の一般廃棄物処理施設 （ボイラー・タービン式発電設備付の全連続燃焼式焼却施設）ⅱ 1炉あたり115ｔ/日以上かつ複数炉構成ⅲ 3年以上の稼働実績を有することⅳ DBO事業またはPFI事業による元請としての建設実績 |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設のプラント設備の設計・建設を行う者　（マテリアルリサイクル推進施設）** | |
| □ | 建設業法第3条第1項の規定による「清掃施設工事業」または「機械器具設置工事業」に係る特定建設業の許可を受けていることを証明する書類 |
| □ | 建設業法の規定による清掃施設工事業又は機械器具設置工事業に係る監理技術者資格証を有し､かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置することを誓約する書類。なお､当該技術者は､常勤の自社社員であり､かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者であり、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |
| □ | 参加表明書の提出期限日において、最新の経営事項審査総合評定値通知書の清掃施設工事又は機械器具設置工事の総合評定値が1,000点以上であることを証明する書類 |
| □ | 工事が完成し、引渡し済の以下の要件を全て満たす地方公共団体（一部事務組合含む）発注の一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する)のプラント設備に係る設計･建設工事の実績を元請として有することを証明する書類（様式第8号-3）。なお、ⅰ及びⅱは異なる施設でも可とする。 ⅰ 一般廃棄物を対象とした破砕設備､磁力選別設備､アルミ選別設備を有する施設であること。ⅱ 一般廃棄物を対象とした資源物(缶､びん､ペットボトル又は容器包装プラ)の選別及び圧縮成型､梱包(ペットボトル又は容器包装プラ)設備を有する施設であること。ⅲ 当該施設が稼働した実績を有すること。 |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第5号［3/4］

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の運営を行う者　（エネルギー回収型廃棄物処理施設）** | |
| □ | 一般廃棄物を対象としたボイラー・タービン式発電設備付の全連続燃焼式焼却施設の現場総括責任者としての経験を有する者を本事業の現場総括責任者かつ大分市が設置する一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例第2条における技術管理者の資格を有する者を一般廃棄物処理施設の技術管理者として運営開始後2年間以上配置することを誓約する書類。また、同条例による技術管理者の資格には、一般財団法人日本環境衛生センターが実施する廃棄物処理施設技術管理者講習において、ごみ処理施設技術管理士として認定されたものも含むものとする。（様式第8号-7） |
| □ | 工事が完成し、引渡し済の以下の要件を全て満たす地方公共団体（一部事務組合含む）発注の一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する)のプラント設備に係る運営･維持管理（施設の運転管理と用役の調達･管理､日常的な点検･保守､簡易な補修を含む業務でも可とする）実績を元請（PFI事業、DBO事業や長期包括運営委託事業におけるSPCやプラントメーカー等の契約者から直接下請受託をしているものを含む）として有することを証明する書類（様式第8号-4）。  なお、ⅰからⅲは同一の施設を対象とする。 ⅰ 平成14年度以降に受注した地方公共団体の一般廃棄物処理施設 （ボイラー・タービン式発電設備付の全連続燃焼式焼却施設）ⅱ 1炉あたり115ｔ/日以上かつ複数炉構成ⅲ 3年以上の稼働実績を有することⅳ DBO事業またはPFI事業における元請（SPCからの受託含む）としての運営実績 |
| □ | エネルギー回収型廃棄物処理施設の運営に当たり、PFI事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置することを誓約する書類。（様式第8号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **本施設の運営を行う者　（マテリアルリサイクル推進施設）** | |
| □ | 大分市が設置する一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例第2条における技術管理者の資格を有する者を一般廃棄物処理施設の技術管理者として配置することを誓約する書類。また、同条例による技術管理者の資格には、一般財団法人日本環境衛生センターが実施する廃棄物処理施設技術管理者講習において、破砕・リサイクル施設技術管理士として認定されたものも含むものとする。（様式第8号-7） |
| □ | 工事が完成し、引渡し済の以下の要件を全て満たす地方公共団体（一部事務組合含む）発注の一般廃棄物処理施設(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条第1項に規定する)のプラント設備に係る運営･維持管理実績を元請（PFI事業、DBO事業や長期包括運営委託事業におけるSPCやプラントメーカー等の契約者から直接下請受託をしているものを含む）として有することを証明する書類（様式第8号-5）。  なお、ⅰ及びⅱは異なる施設でも可とする。 ⅰ 一般廃棄物を対象とした破砕設備､磁力選別設備､アルミ選別設備を有する施設であること。ⅱ 一般廃棄物を対象とした資源物(缶､びん､ペットボトル又は容器包装プラ)の選別及び圧縮成型､梱包(ペットボトル又は容器包装プラ)設備を有する施設であること。ⅲ 当該施設が稼働した実績を有すること。 |
| □ | マテリアルリサイクル推進施設の運営に当たり、PFI事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置することを誓約する書類。（様式第8号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第5号［4/4］

|  |  |
| --- | --- |
| **余熱利用施設の運営業務を行う者** | |
| □ | 公衆浴場（公衆浴場法第1条第1項で規定するもののうち、主に利用者の健康増進を目的としたものであること。）についての運営実績を有していることを証明する書類（様式第8号-6）。 |
| □ | 余熱利用施設の運営に当たり、余熱利用施設運営事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置することを誓約する書類。（様式第8号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **設計・施工監理を行う者　（建築物の設計・施工監理）** | |
| □ | 建築士法(昭和25年法律第202号)第23条の規定に基づく｢一級建築士事務所｣の登録を証明する書類。 |
| □ | 本業務に携わる者は､その者は「土木工事の設計・建設を行う者」、「建築物の設計・建設を行う者」、「プラント設備の設計・建設を行う者」と資本面又は人事面において関連がある者でないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| **設計・施工監理を行う者　（プラント設備の設計・建設監理）** | |
| □ | 本業務に携わる者は､その者は「土木工事の設計・建設を行う者」、「建築物の設計・建設を行う者」、「プラント設備の設計・建設を行う者」と資本面又は人事面において関連がある者でないことを誓約する書類。（様式第8号-7） |

※　添付書類名をチェックしてください。

様式第6号

**委任状（代表企業）**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 構成員　　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  |  |
| 協力企業　　　　　　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  |  |

※　欄が足りない場合は、本様式に準じて追加・作成してください。

私は、下記の代表企業代表者を代理人と定め、参加表明書の提出日から事業契約の締結日までの期間、「新環境センター整備事業」に係る大分市との契約について、次の権限を委任します。

記

１　代理人

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  |  |

２　委任事項

（１）入札への参加表明について

（２）入札への参加資格確認申請について

（３）入札辞退について

（４）入札及び提案に関することについて

（５）本事業に関する契約に関することについて

（６）復代理人の選任について

様式第7号

**委任状（代理人）**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  |  |

　私は、下記の者を代理人と定め、参加表明書の提出日から事業契約の締結日までの期間、「新環境センター整備事業」に係る大分市との契約について、次の権限を委任します。

記

１　代理人

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 役職名 |  | |
| 氏名 |  |  |

２　委任事項

（１）入札への参加表明について

（２）入札への参加資格確認申請について

（３）入札辞退について

（４）入札及び提案に関することについて

（５）本事業に関する契約に関することについて

代理人使用印鑑

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 印

様式第8号

|  |
| --- |
| 各業務を担当する者の要件を証明する書類 |

令和　　年　　月　　日

グループ名

様式第8号-1

**「入札説明書　第３章　１　(2)　イ」に規定する**

**施設の建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 建築物の設計・建設を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **建築物に係る建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 |  |
| 施設の建設期間 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 施設の処理能力 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。

※　受注形態について、単体、共同企業体構成員、一次下請の別を示してください。また、共同企業体構成員の場合は、出資比率を記載してください。

※　上記の実績を有していることが確認できる書類（契約書の写し又はコリンズの登録内容確認書の写し等）及び施設の概要がわかる書類を添付してください。

様式第8号-2

**「入札説明書　第３章　１　(2)　ウ （ｱ）」に規定する**

**施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| プラント設備の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **エネルギー回収型廃棄物処理施設のプラント設備に係る設計・建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 |  |
| 施設の設計・建設期間 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模（1炉あたり） |  |
| 発電機容量 |  |
| 事業方式（DBO/PFI事業等） |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。「DBO事業またはPFI事業による元請としての建設実績」を別の施設とする場合は、本様式をコピーして2施設分作成してください。

※　受注形態について、単体又は共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式を記述してください。

※　施設規模については、要件を満足していることが確認できるよう、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　ボイラー・タービン式発電設備付の全連続燃焼式焼却施設を証する書類を添付してください。

※　上記の実績を有していることが確認できる書類（契約書の写し又はコリンズの登録内容確認書の写し等）及び施設の概要がわかる書類を添付してください。

様式第8号-3

**「入札説明書　第３章　１　(2)　ウ （ｲ）」に規定する**

**施設の設計・建設工事実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| プラント設備の設計・建設を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **マテリアルリサイクル推進施設のプラント設備に係る設計・建設工事実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 受注形態 |  |
| 施設の設計・建設期間 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |
| 事業方式（DBO/PFI事業等） |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。「破砕設備､磁力選別設備､アルミ選別設備を有する施設」と「資源物(缶､びん､ペットボトル又は容器包装プラ)の選別及び圧縮成型､梱包(ペットボトル又は容器包装プラ)設備を有する施設」を別の施設とする場合は、本様式をコピーして2施設分作成してください。

※　受注形態について、単体又は共同企業体構成員の別を示してください。また、後者の場合は、出資比率を記載してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式を記述してください。

※　上記の実績を有していることが確認できる書類（契約書の写し又はコリンズの登録内容確認書の写し等）及び施設の概要がわかる書類を添付してください。

様式第8号-4

**「入札説明書　第３章　１　(2)　エ（ｱ）」に規定する**

**施設の運転管理業務実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 運営を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **エネルギー回収型廃棄物処理施設の運転管理業務実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |
| 発電機容量 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 運転管理期間 |  |
| 運転管理業務の内容・範囲 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。「DBO事業またはPFI事業における元請（SPCからの受託含む）としての運営実績」を別の施設とする場合は、本様式をコピーして2施設分作成してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式を記述してください。

※　施設規模については、要件を満足していることが確認できるよう、「●ｔ/日（●ｔ/24h×●炉）」と表記（●には数値を記入）してください。

※　運転管理期間については、貴社が当該施設において運転管理を担った期間（合計を含む。）を具体的に記述してください。

※　当該業務を受託していることが確認できる書類(契約書の写し等)、及び施設の概要がわかる書類を添付してください。

※　実績がPFI事業、DBO事業や長期包括運営委託事業におけるSPCやプラントメーカー等の契約者から直接下請受託をしている場合には、貴社が運転管理業務を担っていることを証する書類を添付してください。

様式第8号-5

**「入札説明書　第３章　１　(2)　エ（ｲ）」に規定する**

**施設の運転管理業務実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 運営を行う者の  商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **マテリアルリサイクル推進施設の運転管理業務実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 発注者名 |  |
| 施設の処理方式 |  |
| 施設規模 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 運転管理期間 |  |
| 運転管理業務の内容・範囲 |  |

※　実績は1施設のみを記載してください。｢破砕設備､磁力選別設備､アルミ選別設備を有する施設｣と「資源物(缶､びん､ペットボトル又は容器包装プラ)の選別及び圧縮成型､梱包(ペットボトル又は容器包装プラ)設備を有する施設」を別の施設とする場合は、本様式をコピーして2施設分作成してください。

※　施設の処理方式については、要件を満足していることが確認できるよう施設の処理方式を記述してください。

※　運転管理期間については、貴社が当該施設において運転管理を担った期間（合計を含む。）を具体的に記述してください。

※　当該業務を受託していることが確認できる書類(契約書の写し等)、及び施設の概要がわかる書類を添付してください。

※　実績がPFI事業、DBO事業や長期包括運営委託事業におけるSPCやプラントメーカー等の契約者から直接下請受託をしている場合には、貴社が運転管理業務を担っていることを証する書類を添付してください。

様式第8号-6

**「入札説明書　第３章　１　(2)　オ」に規定する**

**余熱利用施設の運営実績**

|  |  |
| --- | --- |
| グループ名 |  |
| 余熱利用施設の運営を  行う者の商号又は名称 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **余熱利用施設の運営実績** | |
| 施設の名称 |  |
| 施設の所在地 |  |
| 施設の設置者 |  |
| 施設の概要 |  |
| 施設の稼働開始年月 |  |
| 運転管理期間 |  |

※　運営実績は1実績のみを記載してください。

※　運営期間については、貴社が当該施設において運転管理を担った期間（合計を含む。）を具体的に記載してください。

※　施設の概要が分かる書類を添付してください。

様式第8号-7

**技術者の配置等に係る誓約書**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

私は、「新環境センター整備事業」への応募に際して、下記の技術者の配置を必ず行うことを誓約します。

記

① 本施設の土木工事の設計・建設を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2)　ア」に規定する、建設業法による土木工事業に係る監理技術者資格証を有し、かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置する。当該技術者は､常勤の自社社員であり、かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者とする。また、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていない者とする。

② 本施設の建築物の設計・建設を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2)　イ」に規定する、建設業法による建築工事業に係る監理技術者資格証を有し、かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置する。当該技術者は､常勤の自社社員であり、かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者とする。建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていない者とする。

③ エネルギー回収型廃棄物処理施設のプラント設備の設計・施工を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2)　ウ（ｱ）」に規定する、建設業法による清掃施設工事業に係る監理技術者資格証を有し、かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置する。当該技術者は、常勤の自社社員であり、かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者とする。また、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていない者とする。

④ マテリアルリサイクル推進施設のプラント設備の設計・施工を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2)　ウ（ｲ）」に規定する、建設業法による清掃施設工事業又は機械器具設置工事業に係る監理技術者資格証を有し、かつ監理技術者講習を受けている者を専任で配置する。当該技術者は、常勤の自社社員であり、かつ、3か月以上の直接的かつ恒常的な雇用関係を有している者とする。また、建設業法第7条第2号に規定する営業所の専任技術者となっていない者とする。

⑤ エネルギー回収型廃棄物処理施設の運営を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) エ（ｱ）」に規定する、一般廃棄物を対象としたボイラー・タービン式発電設備付の全連続燃焼式焼却施設の現場総括責任者としての経験を有する者を本事業の現場総括責任者かつ大分市が設置する一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例第2条における技術管理者の資格を有する者を一般廃棄物処理施設の技術管理者として運営開始後2年間以上配置する。（同条例による技術管理者の資格には、一般財団法人日本環境衛生センターが実施する廃棄物処理施設技術管理者講習において、ごみ処理施設技術管理士として認定されたものも含む。）

⑥ エネルギー回収型廃棄物処理施設の運営を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) エ（ｱ）」に規定する、エネルギー回収型廃棄物処理施設の運営に当たり、PFI事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置する。

⑦ マテリアルリサイクル推進施設の運営を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) エ（ｲ）」に規定する、市が設置する一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格に関する条例第2条における技術管理者の資格を有する者を一般廃棄物処理施設の技術管理者として配置する。（同条例による技術管理者の資格には、一般財団法人日本環境衛生センターが実施する廃棄物処理施設技術管理者講習において、破砕・リサイクル施設技術管理士として認定されたものも含む。）

⑧ マテリアルリサイクル推進施設の運営を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) エ（ｲ）」に規定する、マテリアルリサイクル推進施設の運営に当たり、PFI事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置する。

⑨ 余熱利用施設の運営を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) オ」に規定する、余熱利用施設の運営に当たり、余熱利用施設運営事業者の責務を達成するために必要な資格者を配置する。

⑩ 設計・施工監理を行う企業において、「入札説明書 第３章 １ (2) カ」に規定する、「土木工事の設計・建設を行う者」、「建築物の設計・建設を行う者」、「プラント設備の設計・建設を行う者」と資本面又は人事面において関連がない者を配置する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

様式第9号

**入札辞退届**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和　　年　　月　　日付けで公表された「新環境センター整備事業」の提案募集について、入札を辞退いたします。

記

１　入札方法　　　総合評価一般競争入札

２　公告年月日　　令和　　年　　月　　日

３　事業名称　　　新環境センター整備事業

４　事業場所　　　大分県大分市大字上戸次地内

５　連絡先

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | |
| 所属 |  | |
| 氏名 |  | 印 |
| 電話 |  | |
| FAX |  | |
| E-mail |  | |

６　理由

|  |
| --- |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

様式第10号

令和　　年　　月　　日

現地確認への参加申込書

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

「新環境センター整備事業」入札説明書 第５章 １ (2)に規定される、現地確認に参加したく、申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 代表企業  商号又は名称 |  | |
| 担当者名 |  | |
| 電話番号 |  | |
| FAX番号 |  | |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ |  | |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| ※　複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。  ※　参加人数は制限しないが、参加者が代表で撮影するなど、過度な人数とならないようにすること。また、同じグループでの参加を予定する構成企業は、合同で参加すること。 | | |

【希望時間帯】 （※午前又は午後に○をつけること）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第1希望 | 令和●年●月●日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 第2希望 | 令和●年●月●日 | （　午　前　・　午　後　） |
| 第3希望 | 令和●年●月●日 | （　午　前　・　午　後　） |

様式第11号-1

令和　　年　　月　　日

対面的対話への参加申込書

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

「新環境センター整備事業」入札説明書 第５章 １ (9)に規定される、対面的対話に参加したく、申し込みます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 受付グループ名 |  | |
| 代表企業  商号又は名称 |  | |
| 担当者名 |  | |
| 電話番号 |  | |
| FAX番号 |  | |
| E-mailｱﾄﾞﾚｽ |  | |
| 参加者１ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者２ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者３ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者４ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| 参加者５ | 氏　名 |  |
| 部署名及び役職 |  |
| ※　複数の企業で参加する場合には、「部署名及び役職」欄に企業名から記述すること。  ※　受付グループ名は市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。 | | |

様式第11号-2

**対面的対話における確認事項**

新環境センター整備事業　様式集（Excel版）　様式第11号-2に記入すること。

記入上の留意点

※1 確認事項は、本様式１行につき１問とし、簡潔にまとめて記載すること。

※2 確認事項数に応じて行数を増やし、対面的対話において取り上げたい優先順位の高いも　のから確認事項の上位に記述し、「No.」の欄に通し番号を記入すること。

※3 項目の数字入力は半角を使用すること。

※4 「項目名」欄には、項目名のついている項目で最下位のものの名称を記入すること。

様式第12号

**入札提案書類提出届**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 受付グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和　　年　　月　　日付けで公表された「新環境センター整備事業」の入札説明書等に基づき、下記のとおり入札提案書類を提出します。

なお、提出書類の記載事項及び添付書類について事実と相違ないことを誓約します。

記

（提出書類名及び部数を記載すること。）

様式第13号

**要求水準に関する誓約書**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 受付グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

令和　　年　　月　　日付けで公表された「新環境センター整備事業」の入札に対する本入札提出書類の一式は、入札説明書等に規定された要求水準書と同等又はそれ以上の水準であることを誓約します。

様式第13号-1

**要求水準に対する設計仕様書**

新環境センター整備事業 様式集（Excel版）(2)　様式第13号-1に記入すること。

記入上の留意点

※1 A4版・縦で作成すること。

※2 記入欄が足りない場合は、適宜追加すること。

※3 CD-Rに保存して提出するデータは、Microsoft Excel（Windows版、xlsx形式）で、必ず計算式等を残したファイル（本様式以外のシートに計算式がリンクする場合には、当該シートも含む。）とするよう留意すること。

様式第14号

**入　札　書**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 受付グループ名 |  | |
| 代表企業　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

　事業名称　　新環境センター整備事業

事業場所　　大分県大分市大字上戸次地内

下記入札価格に、取引に係る消費税及び地方消費税の額を加算した金額をもって標記件名の事業を実施するため、入札説明書等の内容等を承諾の上、入札します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 入札価格 | 兆 | 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※　入札価格は、消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

※　金額は、1枠に1字ずつアラビア数字で記入し、頭書に￥の記号を付記すること。

※　入札説明書に記載の方法により封入して提出すること。

様式第15号

|  |
| --- |
| 新環境センター整備事業に関する  事業提案書 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　　　　正本のみ記載すること。

受付グループ名

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-1

|  |
| --- |
| 事業全体計画 |

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-1-1

**全体計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  全体計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】実施方針／取組み方針  ・【建/運】全体実施体制（通常時及び緊急時の連絡体制）  　　　　③提案書記載要領  ・本事業の実施方針／取組み方針（コンセプト）  ・人員配置及び組織体制図、事業全体を通した各社の役割、協力体制  ※運転人員（様式第15号-1-1（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・通常時、緊急時、トラブル時の組織的対応（運営事業者個別対応及び運営事業者に対するサポートと協議ルール等）  *＜審査の視点＞*  ・実施方針／取組み方針（コンセプト）の妥当性  ・人員配置及び組織体制、バックアップ体制の妥当性・実行性  ・通常時、緊急時、トラブル時の組織的対応の期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-1-2

**施工監理・計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  施工監理・計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。   1. 記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）   ②項目  ・【建】施工時の工程管理  ・【建】施工時の品質管理・安全管理  ③ 提案書記載要領  ・概略工事工程表と工程管理（遅延回避及び遅延時対応を含む）  ・施工時の品質管理・安全管理  ・第3者による施工監理体制、手法に対する妥当性  *＜審査の視点＞*  ・概略工事工程と遅延回避及び遅延時対応の妥当性  ・品質管理・安全管理に対する妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-1-3

**適切な運転管理**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  適切な運転管理をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【運】運転管理計画／安全計画  　　　　③提案書記載要領  ・具体的な運転管理／安全管理方法  ・セルフモニタリング内容（リスクへの管理方針や管理体制を含む）  *＜審査の視点＞*  ・具体的な運転管理／安全管理・継続的な安定処理方法の妥当性・実行性  ・セルフモニタリング内容の妥当性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-1-4

**事業収支計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  事業収支計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】安定収支計画（安定化の仕組み）  　　　　③提案書記載要領  ・【数値】資本金、保険、劣後融資  ※SPCの出資構成及び資金調達計画（様式第15号-1-4（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ※付保する保険の内容（様式第15号-1-4（別紙2））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・事業期間を通じたSPCの安定経営（資本金、保険、劣後融資、利益等）の考え方  ・運営事業者と出資会社の協力体制（通常時、経営悪化時等の協力体制）  ・構成員の経営状況（収益状況）  ・余熱利用施設運営事業者の経営困難時等の対応  *＜審査の視点＞*  ・資本金、保険、劣後融資、利益等の考え方のバランス性  ・安定経営に対する信頼性  ・経営悪化時の対応の期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-1-5

**地域貢献**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  地域貢献をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】地元企業の活用、資材調達への配慮  ・【運】地元雇用  ・【建/運】地域への社会貢献  　　　　③提案書記載要領  ・【数値】施設毎の地元企業への発注金額、地元雇用人数  　※地域貢献の内訳（様式第15号-1-5（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・上記数値提案を実現するための具体的取組内容  ・雇用者の教育計画/資格取得支援計画  ・地域への具体的な社会貢献策（情報発信、行事参加、その他社会貢献内容）  *＜審査の視点＞*  ・地元企業への発注金額及び地元雇用人数の定量評価  ・数値提案を実現するための具体的取組内容の実現性  ・雇用者教育等の期待度  ・地域への社会貢献に対しての実現性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2

|  |
| --- |
| 安全、安定性に優れ、長寿命化が図れる施設 |

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-2-1

**施設性能**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  施設性能をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　３ページ）  ②項目  ・【建/運】ごみ処理システム全体の技術的特徴  ・【建/運】施設の安定稼働  ・【建/運】焼却／溶融処理の性能曲線とごみ量、ごみ質変動への対応。多種多様なごみ種の対応。  　　　　③提案書記載要領  ・システム全体（余熱利用等を含む）の技術的特徴及び優位点（安全性、環境性、効率性等）※他方式の否定は記載しないこと。  ・安定処理の仕組み、安全設計・フェールセーフ設計、他事例からの改善点、その他安定処理に資する創意工夫  ・エネルギー回収型廃棄物処理施設の性能曲線  ・エネルギー回収型廃棄物処理施設におけるごみ量、ごみ質変動への対応策と操炉計画（短期対応／長期対応）  ・マテリアルリサイクル推進施設における多種多様なごみの受入と月変動等のごみ量への柔軟な対応  *＜審査の視点＞*  ・システム全体の信頼性  ・ごみ量、ごみ質変動等に対する季節的変動、経年的変動への対応及び柔軟性  ・多種多様なごみ種対応への妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2-2

**環境保全対策**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  環境保全対策をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】排ガスの基準値（上乗せ基準値等）の設定と遵守方法  ・【建/運】騒音、振動、悪臭対策  ・【建】粉塵・濁水対策  　　　　③提案書記載要領  ・【数値】排ガス基準値（停止基準（管理基準値）、要監視基準値、運転基準値）  ※運転基準値・要監視基準値（様式第15号-2-2（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・各種基準値を超過させないための手法と各種基準値を超過した場合の具体的方法  ・【数値】騒音、振動、悪臭等の目標値  ・各種公害目標値を超過させないための具体的方法  ・本施設利用者（余熱利用施設含む）が快適に過ごせるような臭気対策  ・工事中の粉塵や濁水の防止対策  *＜審査の視点＞*  ・排ガス基準値の定量評価  ・排ガス基準値を超過させないための手法及び各種基準値を超過した場合の具体的対処方法の妥当性、信頼性  ・騒音、振動、悪臭等の数値目標の定量評価  ・各種公害目標値を超過させないための具体的方法や工事中の濁水防止対策の妥当性、信頼性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2-3

**配置・動線計画（屋外）**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  配置・動線計画（屋外）をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】安全配置・動線計画（屋外）  　　　　③提案書記載要領  ・概略の配置・動線計画図と工夫点（市民搬入用ストックヤード棟も含めた受入から退出を円滑に行うための考え方、スムーズな料金徴収 等）  ※全体配置動線図（様式なし）を本様式の後に挿み、製本すること。  ・歩車分離計画  ・搬入車両の渋滞発生防止策及び発生時の対応  *＜審査の視点＞*  ・安全かつ効率的な配置・動線計画の実現性、期待度  ・各施設の円滑な連携の妥当性  ・年末等の繁忙期における車両集中時への創意工夫への期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2-4

**配置・動線計画（屋内）**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  配置・動線計画（屋内）をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】安全配置・動線計画（屋内）   1. 提案書記載要領   ・概略の配置・動線計画図と工夫点  *＜審査の視点＞*  ・安全かつ効率的な配置・動線計画の実現性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2-5

**搬入管理計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  搬入管理計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　１ページ）  ②項目  ・【建/運】搬入禁止物の搬入防止策  ・【運】搬入禁止物が搬入された場合の対処方法  　　　　③提案書記載要領  ・PFI事業者が実施する搬入禁止物の具体的な搬入防止策  ・搬入禁止物が搬入された場合の搬入者に対する具体的な対処方法  *＜審査の視点＞*  ・搬入禁止物への対策の実現性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-2-6

**長寿命の実現**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  長寿命の実現をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】長寿命の実現（主要設備の耐用年数と修繕計画等）  ・【運】点検修繕計画  ・【運】次期事業者への引継ぎ計画  　　　　③提案書記載要領  ・30年間の点検修繕計画（主要機器の保全方法や診断項目、評価方法、診断頻度、目標耐用年数等）  ※点検修繕計画（様式第15号-2-6（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・各施設の長寿命化に向けた取組み及び具体的な点検修繕方法（メンテナンススペースや機器配置、動線計画を含む）  ・事業終了時の具体的な引継ぎ計画  *＜審査の視点＞*  ・長寿命の実現に対する具体的工夫の独自性、期待度  ・メンテナンススペースや機器配置、動線計画の妥当性  ・円滑な引継ぎ計画の実現性、妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-3

|  |
| --- |
| 資源循環型社会、地球温暖化防止対策を  推進する施設 |

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-3-1

**エネルギー・資源の有効活用等**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  エネルギー・資源の有効活用等をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】焼却／溶融処理に伴うエネルギー回収率、19.5年間売電量  ・【建/運】資源回収  　　　　③提案書記載要領  ・【数値】新環境センター全体におけるエネルギー回収率、19.5年間発電量、19.5年間買電量、19.5年間売電量  ※電気関係調書（発電電力等）（様式第15号-3-1（別紙1）及び電気関係調書（売電原単位）（様式第15号-3-1（別紙2）を本様式の後に挿み、製本すること。  ・エネルギー回収率、年間売電量を増加するための具体的工夫  ・安定的に資源回収（金属等）や資源化委託を行うための工夫  *＜審査の視点＞*  ・エネルギー回収率及び19.5年間売電量、19.5年間買電量の定量評価  ・エネルギー回収率、19.5年間売電量を増加するための具体的工夫の独自性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-3-2

**環境負荷の低減**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  環境負荷の低減をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　３ページ）  ②項目  ・【建/運】システム全体の温室効果ガスの発生量と削減策  ・【建/運】雨水利用量と具体策  ・【建】建設時に発生する建設廃棄物量と削減策  ・【建/運】脱炭素化に向けた継続的な取組み  　　　　③提案書記載要領  ・システム全体（余熱利用等を含む）の環境負荷量  【数値】温室効果ガス発生量　【数値】化石燃料使用量　【数値】雨水利用量 【数値】建設廃棄物量　【数値】処理残渣搬出量  　※温室効果ガスの発生量（様式第15号-3-2（別紙1））を本様式の後に挿み、製本すること。  ※焼却残渣等の搬出量（様式第15号-3-2（別紙2））を本様式の後に挿み、製本すること。  ・主灰や飛灰等の発生量を低減させるための方策  ・2050年カーボンニュートラルの実現に寄与するための対応や対策（ソフト対策を含む）、及び将来的には最新技術を用いた脱炭素型設備・機能を活用可能な施設（スペース確保、改造の容易性等）とするための具体的な方策  ・その他、環境負荷の低減に対する具体的工夫  *＜審査の視点＞*  ・各種数値提案の定量評価  ・化石燃料等の使用量に関する妥当性  ・主灰や飛灰等の発生量を低減対策の具体性、実効性  ・温室効果ガス排出実質ゼロに向けた取組みの期待度  ・環境負荷の低減に対する具体的工夫の独自性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

◎「環境負荷の低減」における提案書記載要領の補足事項

「2050年カーボンニュートラルの実現に寄与するための対応や対策（ソフト対策を含む）、及び将来的には最新技術を用いた脱炭素型設備・機能を活用可能な施設（スペース確保、改造の容易性等）とするための具体的な方策」を求めているが、これは、国が示す脱炭素化に向けた中間目標2030 年、長期的目標 2050 年を見据えた継続的な取り組みの一環として、提案を求めるものである。

参考としての地域脱炭素ロードマップを踏まえた内容を以下のとおり示す。

なお、以下の内容は提案内容を縛るものではなく、参考として示すものであり、民間事業者の自由な発想による提案を期待するものである。

①現時点での脱炭素化に向けた取組み内容

* 運営開始時点で導入する脱炭素化に向けた取組内容（技術に限定せず、運営面[ソフト]のみの提案も想定される）
* 運営期間終了後の機能追加・改修を見越した施設づくりの工夫点

②19.5年間の運営期間中において想定される脱炭素化に向けた取組み（技術に限定せず、運営面[ソフト]のみの提案も想定される）

|  |
| --- |
| 地域脱炭素ロードマップ（令和３年６月９日、国・地方脱炭素実現会議）  ○ 公共インフラ・構造物やエネルギー供給インフラの移行は、今から時間をかけて進める庁舎や学校等の公共施設、廃棄物処理施設や上下水道等の公衆衛生施設、住宅や業務ビル等の構造物は、寿命が長く、今更新すれば 2050 年にも利用されている可能性が高い。温室効果ガスを排出する構造のインフラが 30 年後も存在すること（ロックイン）がないよう、2050 年カーボンニュートラルに向けては、今から更新時に、省エネ性能の向上や再エネ設備の導入、電化や燃料転換等により脱炭素化を進めていく必要がある。 |

様式第15号-4

|  |
| --- |
| 災害に強く、防災対策機能を備えた施設 |

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-4-1

**災害に強い施設整備**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  災害に強い施設整備をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】地震・台風・豪雨・火災・落雷対策と設計反映  　　　　③提案書記載要領  ・概略建築物構造図（構造別（S造、RC造、SRC造等）の色塗り分け断面図）  ・地震・台風・豪雨・火災・落雷の具体的対策（法面の崩落対策等含む）  ・見学者及び作業者の緊急避難計画  *＜審査の視点＞*  ・地震・台風・豪雨・火災・落雷対策の妥当性  ・緊急避難計画の妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-4-2

**災害復旧支援**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  災害復旧支援をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建/運】本施設の復旧計画  ・【建/運】災害発生時の協力内容  ・【建/運】災害廃棄物受け入れ提案  　　　　③提案書記載要領  ・本施設の具体的な復旧計画（BCP計画作成の考え方を含む）  ・災害発生時の具体的な協力内容（本施設の避難地使用、運営事業者の親会社を含めた総合支援内容）  ・備蓄等に関する計画や考え方  ・災害廃棄物の具体的な受入、処理計画  *＜審査の視点＞*  ・災害発生時における本施設の被害の最小化及び復旧計画の妥当性  ・災害復旧に対する貢献度、実現性、期待度  ・災害発生時の構成市に対する貢献度、実現性、期待度  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-5

|  |
| --- |
| 市民に開かれた施設 |

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第15号-5-1

**環境学習計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  環境学習計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　３ページ）  ②項目  ・【建/運】教育設備の設置内容と更新計画  ・【運】環境学習の支援メニュー  　　　　③提案書記載要領  ・施設見学動線図及び環境学習イメージ図とその工夫点  ・施設見学支援の具体的な実施計画  ・環境イベント等の具体的な実施計画  ・環境学習設備の具体的更新計画  *＜審査の視点＞*  ・環境学習効果の期待度  ・環境学習設備の具体的更新計画の妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-5-2

**デザイン計画**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  デザイン計画をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　２ページ）  ②項目  ・【建】意匠・デザイン計画  ・【建】空間・緑化計画  ・【運】保持計画や修繕計画  　　　　③提案書記載要領  ・設計/提案コンセプト  ・イメージ図（パース、鳥瞰図等）と工夫点  ・周辺環境への具体的な配慮事項（法面を含めた総合的な景観計画 等）  ・外観の保持計画や修繕計画  *＜審査の視点＞*  ・外観デザインの親近感・清涼感、独自性  ・外観の保持計画や修繕計画の実現性、期待度  ・地域の景観との調和、周辺環境との親和性  ・周辺宅地等からの眺望への配慮、対応策  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第15号-5-3

**余熱利用施設・多目的広場**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去して下さい。  余熱利用施設をテーマとし、以下の項目ごとに、提案書記載要領を踏まえ、提案を具体的かつ簡潔に記載すること（記載内容と枚数、綴じる順番は以下に従うこと。）。  ①記載内容自由（本様式　A4版・縦　４ページ）  ②項目  ・【建/運】施設計画／運営計画  ・【運】地域貢献メニュー  　　　　③提案書記載要領  ・設計/提案コンセプト  ・施設計画／運営計画（維持・補修計画含む）  ・イメージ図（パース、鳥瞰図等）と工夫点  ・地域要望を踏まえた地域貢献メニュー（多目的広場の活用を含む）  ・市民の利用に当たっての円滑かつ快適な利用のための提案  *＜審査の視点＞*  ・地域貢献への期待度、実行性  ・施設内の安全性確保、衛生管理の妥当性  注：提案内容については、施設計画図書でその詳細が記載されている場合には、その頁が分かるように記載すること。（例：P●ウ(a)物質収支計算書）  注：項目【建/運】は設計・建設業務及び運営業務を通じた提案を、【建】、【運】はそれぞれ設計・建設業務、運営業務からの提案を求めている。 |

様式第16号

|  |
| --- |
| 添付資料 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　　　　正本のみ記載すること。

受付グループ名

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第17号

**委任状（開札の立会い）**

令和　　年　　月　　日

大分市長　　佐藤　樹一郎　　殿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| グループ名 |  | |
| 受付グループ名 |  | |
| 代表企業代表者　商号又は名称 |  | |
| 所在地 |  | |
| 代表者名 |  | 印 |

今般都合により　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代理人と定め、下記の開札立会いの代理人として一切の権限を委任します。

記

１　入札方法　　　総合評価一般競争入札

２　公告年月日　　令和　　年　　月　　日

３　事業名称 新環境センター整備事業

４　事業場所 大分県大分市大字上戸次地内

様式第18号

|  |
| --- |
| 提案図書概要 |

令和　　年　　月　　日

グループ名　　　　　　正本のみ記載すること。

受付グループ名

※入札提案に係るすべての書類のページ右下に、市から送付された参加資格確認結果通知書に記入されている受付グループ名を付すこと。

様式第18号-1

**提案図書概要**

|  |
| --- |
| 記載要領　※提案書作成にあたり本記載要領は消去してください。  提案図書概要版として、落札者選定基準に示す「表3　技術（非価格）要素の定量化審査における審査の視点」に示す提案書記載要領の内容について、400文字以内で提案内容を簡潔に示すこと。（各中項目につき、A4版・縦　１ページ）  注：各項目400文字を超えてはならない。  注：図表を用いてはならない。  注：強調したい部分は太字、下線とし、それ以外の強調（着色等）は認めない。 |

技術提案書概要版（外部公表用）作成要領

１．使用目的

技術提案書概要版は、市が審査結果を公表する上で、審査の透明性を確保するための説明資料として使用します。そのため、本資料は、公開されることを前提に作成してください。提案内容に含まれる各入札参加者のノウハウに係る内容等については、各入札参加者の判断により、支障のない表現としてください。

なお、審査の公平性を確保するため、本資料は、定量化審査の対象から除外するものとし、公開する上で差し支えのない内容としていただきますようお願いします。

２．作成に当たっての注意事項

　・提出書類は、日本工業規格「Ａ3版」横・横書き・1枚（片面印刷）とします。

　・作成に当たっては、３．作成のイメージを参考としてください。記載内容は、各入札参加者の判断で変更していただいても結構です。

　・本文の文字サイズは11ポイント以上を用いて下さい。ただし、図表に用いる文字はその限りではありませんが、読みやすい大きさとして下さい。

　・文字、図表などへのカラー、モノクロ使用については規定しません。

　・資料作成時に、施設等の写真やイメージ図、画像等をインターネット等から引用する場合は、各入札参加者の責任において使用することとし、引用元を明示して下さい。

　・使用する言語は日本語、単位は計量法（平成4年5月20日法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時として下さい。

３．作成のイメージ

作成に当たっては、以下のイメージを参考としてください。

|  |  |
| --- | --- |
| パース等のイメージ図面 | 提案のコンセプト  　取組み方針　　　　など |
| 提案の特徴  　主な提案内容　　　　など |
| 施設の基礎数値  ・施設規模  ・処理方式  ・排ガス規制値  ・発電容量　　　　　　　など |